

Dialog 12 Asking about time -時間を尋ねる-

口語訳

Roles: Kei= K, Julie= J

Kei is playing video games with Julie. Julie starts to play badly.

K: Are you OK? You look tired.

J: Yeah, a little bit... What time is it?

K: It's 1:15.

J: What time is it in New York?

K: Let me see... It's 12:15.

J: A.m. or p.m.?

K: It's 12:15 a.m. there.

J: It's after mid night?!? Wow!

K: That's way you're tired.

J: I know... What time do we go to bed?

ケイとジュリーはテレビゲームをしています。
ジュリーがうまくできなくなってきました。

ケ： だいじょうぶ？ 疲れて見えるけど。

ジ： うん、ちょっとね・・・ いま何時？

ケ： 1 時 15 分だよ。

ジ： ニューヨークでは何時かな？

ケ： ええとね・・・ 12 時 15 分だ。

ジ： 午前？午後？

ケ： むこうでは午前 12 時 15 分。

ジ： 真夜中過ぎなの?!? うっそー！

ケ： だから疲れてるんだ。

ジ： そうね・・・。 ねえ、何時に寝るの？

Target Expressions

—時間を尋ねる表現—



このダイアログのポイントは時間を聞く時の表現よ。

時間を尋ねる時は“ What time is it (now)?”を使います。「今、何時ですか?」という意味です。
この質問には“ It's 1:15.”のように答えるのが一般的です。(“one fifteen”と読みます)

* “it”は時間を漠然と指します。

“What time do you...?”を使って「あなたは何時に～しますか?」と尋ねることができます。

例: What time do you go to bed?

あなたは何時に寝ますか?

I go to bed at 10:00p.m.

私は 10 時に寝ます。 <at+時刻で答えます>



Kei's Advice

～なぜこう訳すの？

Teachers' Only 先生以外閲覧禁止

逐語訳

“Let me see.”: 「はてな、ええと」 疑い・思案などを示します。

“That's why...”: 「それは～な理由です」「～なのはそれが理由です」「だから～です」と訳します。

“I know.”: 直前の発話に対する同意を表します。「私は知っています」「私はそう思います」「そうだ」となります。

ケイとジュリーはテレビゲームをしています。
ジュリーが下手に(ゲームを)遊び始めます。

ケ: 君は大丈夫ですか? 君は疲れているように見えます。

ジ: はい、少し・・・ 今何時ですか?

ケ: それは1時15分です。

ジ: 今はニューヨークでは何時ですか?

ケ: ええと・・・ それは12時15分です。

ジ: 午前か午後か?

ケ: そこではそれは午前12時15分です。

ジ: それは真夜中過ぎですか?!? うわー!

ケ: それは君が疲れている理由です。

ジ: 私は知っています・・・ 私達は何時に寝ますか?

午前と午後

a.m.(午前) p.m.(午後)

in the morning (朝) 通例夜明けから正午まで

10:00 in the morning 朝の10時

in the afternoon(昼) 正午から日没まで

3:00 in the afternoon 昼の3時

in the evening(夜) 日没から就寝まで

7:00 in the evening 夜の7時

*夜中はin the morning

2:00 in the morning 夜中の2時

日本とニューヨークには13時間の時差(注:夏時間)があります。時差とは世界の各地方で用いられている標準時間の差です。日本で用いられている標準時間は1つなので国内には時差がありません。つまり日本中どこでも同じ時間です。しかしアメリカはいくつかの標準時間を用いているため国内で時差があります。例えばシカゴとサンフランシスコの時差は2時間です。

日本の8月10日4時は...

ニューヨーク(東部時)の8月9日15時

シカゴ(中部時)の8月9日14時

サンフランシスコ(太平洋時)の8月9日12時

また地方によっては夏時間が存在します。

